

戦略の柱 2. 住みたいと思える環境を整え、人を呼び込む

【1】戦略の柱の概要

地域ぐるみの保健・医療体制・福祉・介護体制の充実を図り、すべての村民が健康で安心して暮らせる環境づくりを進めていきます。
 また、美しい自然環境・田園風景を誇る村として、自然共生・循環を基本とした村づくりを推進するとともに、安全性の一層の向上を図り、美しい自然と共生し、快適で安全な暮らしが実感できる質の高い生活環境の整備を進めます。
 さらに、移住・定住を促すとともに、交流人口を増加させ、本村が持続的に発展していくためには、生活環境の整備が不可欠で住宅の整備や人々の交流を促進する道路・公共交通、情報通信網の整備など、便利で安全な生活基盤の整備を進めていきます。

数値目標	基準値	目標値 (H31)	H27年度 実績	目標値の 20%	達成度 (%)	H28年度 実績	目標値の 40%	達成度 (%)	H29年度 実績	目標値の 60%	達成度 (%)	H30年度 実績	目標値の 80%	達成度 (%)	R1年度実 績	目標値の 100%	達成度 (%)	委員会評価
社会増減数(転入者数 -転出者数)	0人 (H25)	3人	35人	0.6人	5,833.3	43人	1.2人	3,583.3	156人	1.8人	8,666.7	87人	2.4人	3,625.0	117人	3人	3,900.0	①着実に進んでいる

【2】講ずべき施策に関する基本方向

村民が住み続けたい、村外の人々が本村に移り住みたいと思える環境の整備とIターン・Uターン者の増加を目指し健康で長生きできる保健・医療体制づくりや快適・安全・便利な生活環境づくり、移住・定住の促進等に向けた施策を推進します。

- 施策① 保健・医療体制の充実
- 施策② 高齢者の生きがい・健康づくりと暮らしの支援
- 施策③ スポーツ活動の促進
- 施策④ 環境保全・環境衛生の充実
- 施策⑤ 消防・防災体制の充実
- 施策⑥ 住宅の整備と定住・移住対策の推進
- 施策⑦ 公共交通等の充実と情報化の推進

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策① 保健・医療体制の充実

項目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値(20%)	達成度(%)	H28年度実績	目標値(40%)	達成度(%)	H29年度実績	目標値(60%)	達成度(%)	H30年度実績	目標値(80%)	達成度(%)	R1年度実績	目標値の100%	達成度(%)	委員会評価
特定健康診査受診率	47.0%(H26)	52.0%	44.3%	48.0%	92.3	47.5%	49.0%	96.9	47.8%	50%	95.6	48.6%	51%	95.3	43.4%	52.0%	83.5	②概ね進んでいる
特定保健指導実施率	70.0%(H26)	75.0%	50.0%	71.0%	70.4	44.4%	72.0%	61.7	30.8%	73%	42.2	46.7%	74%	63.1	38.5%	75.0%	51.3	③改善や工夫が必要
胃がん検診受診率	27.3%(H26)	32.3%	12.3%	28.3%	43.5	11.3%	29.3%	38.6	10.6%	30.3%	35.0	10.2%	31.3%	32.6	9.5%	32.3%	29.4	③改善や工夫が必要
前立腺がん検診受診率	0.0%(H26)	37.0%	0.0%	7.4%	0	10.0%	14.8%	67.6	9.1%	22.2%	41.0	6.8%	29.6%	23	6.4%	37.0%	17.3	③改善や工夫が必要
認知症サポート医の数	0人(H26)	1人	0人	1人	0	0	1人	0	1人	1人	100.0	1人	1人	100.0	1人	1人	100.0	①着実に進んでいる

内容	担当
○保健事業推進体制の充実 ⇒健康支援センター利用者数8,607人。	保健福祉課
○健康管理意識の高揚 ⇒毎月、広報紙に「健康支援センターだより」を掲載し、健康づくりに関する知識等の普及啓発実施。	保健福祉課
○健康づくりを目的とした事業の推進 ⇒運動教室の開催。 保健推進員と協力し、区会での健康講話開催。	保健福祉課
○各種検診・保健指導等の充実 ⇒広報紙にて検診方法や検査項目を周知。 検診後には保健師による結果説明会や保健指導を実施。	保健福祉課
○母子保健の充実 ⇒乳児相談、1歳半・3歳児検診、新生児訪問の実施。 食改による親子の料理教室開催。 フッ素塗布、歯科検診の実施。	保健福祉課
○感染症予防対策の推進 ⇒エキノコックス検診の実施(3年に1度)、インフルエンザ等予防対策について広報紙にて周知。 予防接種事業(高齢者インフルエンザ等)の実施。	保健福祉課
○村立診療所の充実 ⇒診療所での認知症サポート医の確保は困難となっているため、村外の医療機関との調整を行い、確保します。	保健福祉課
○医療連携の推進 ⇒未実施。	保健福祉課

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策② 高齢者の生きがい・健康づくりと暮らしの支援

項目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値の20%	達成度(%)	H28年度実績	目標値の40%	達成度(%)	H29年度実績	目標値の60%	達成度(%)	H30年度実績	目標値の80%	達成度(%)	R1年度実績	目標値の100%	達成度(%)	委員会評価
老人クラブに加入している高齢者の割合	10.7% (H26)	15.7%	10.7%	11.7%	91.5	11.1%	12.7%	87.4	11.3%	13.7%	82.5	10.9%	14.7%	74.1	11.5%	15.7%	73.2	②概ね進んでいる
悠楽学園大学の参加者数(延べ)	273人 (H26)	287人	271人	275.8人	98.3	315人	278.6人	113.1	304人	281.4人	108.0	305人	284.2人	107.3	274人	287人	95.5	②概ね進んでいる
「昔の若人おしゃべりサロン」の参加者数(延べ)	161人 (H26)	170人	233人	162.8人	143.1	220人	164.6人	133.6	260人	166.4人	156.3	288人	168.2人	171.2	309人	170人	181.8	①着実に進んでいる

内 容	担 当
○生きがい施策の推進 ⇒悠楽会運営支援。 悠楽学園大学による生きがいづくり。 敬老会事業の実施。	保健福祉課
○高齢者の健康の維持・増進 ⇒食改による配食サービス。 悠楽学園大学による生きがいづくり。	保健福祉課
○高齢者の暮らしの支援 ⇒村による高齢世帯への除雪サービスを実施。 敬老年金の支給。	保健福祉課
○高齢者にやさしい村づくりの推進 ⇒社会福祉協議会による送迎サービスや買い物ツアーの実施。	保健福祉課

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策③ スポーツ活動の促進

項目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値の20%	達成度(%)	H28年度実績	目標値の40%	達成度(%)	H29年度実績	目標値の60%	達成度(%)	H30年度実績	目標値の80%	達成度(%)	R1年度実績	目標値の100%	達成度(%)	委員会評価
村営スポーツ施設の利用者数(延べ)	8,988人(H26)	9,600人	10,017人	9,110.4人	110.0	10,303人	9,232.8人	111.6	8,986人	9,355.2人	96.1	9,639人	9,477.6人	101.7	9,426人	9,600人	98.2	②概ね進んでいる
スポーツ推進員数	5人(H26)	5人	5人	5人	100	5人	5人	100.0	5人	5人	100.0	5人	5人	100.0	5人	5人	100.0	①着実に進んでいる
社会体育事業参加者数(延べ)	551人(H26)	600人	525人	560.8人	93.6	578人	570.6人	101.3	704人	580.4人	121.3	653人	590.2人	110.6	535人	600人	89.2	②概ね進んでいる

内 容	担 当
○スポーツ・レクリエーションを楽しむ魅力を体験する機会の充実	教育委員会
⇒陸上教室・水泳教室・羽球教室・スキー講習会の開催をはじめ、各種スポーツ大会の開催及びスポーツ団体への支援。 手軽に楽しめるペタンクの普及活動。	
○指導体制の充実強化	教育委員会
⇒中学校部活動外部コーチの積極的活用と外部指導者活動経費の一部支援。	
○スポーツ施設の整備	教育委員会
⇒体育館アリーナ照明のLED化工事及び村営プールの床改修工事を行った。	

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策④ 環境保全・環境衛生の充実

項目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値の20%	達成度(%)	H28年度実績	目標値の40%	達成度(%)	H29年度実績	目標値の60%	達成度(%)	H30年度実績	目標値の80%	達成度(%)	R1年度実績	目標値の100%	達成度(%)	委員会評価
太陽光発電施設を設置した公共施設数	0施設(H26)	1施設	0施設	0.2施設	0	0施設	0.4施設	0	0施設	0.6施設	0	0	0.8施設	0	0	1施設	0.0	③改善や工夫が必要
「3R運動」に関する内容の広報紙への掲載回数	0回(H26)	1回	0回	1回	0	0回	1回	0	0回	1回	0	0	1回	0	0	1回	0.0	③改善や工夫が必要
村民1人1日当たりのごみ排出量	640g(H26)	490g	709g	610g	86.0	638g	580g	90.9	632g	550g	87.0	658g	520g	79.0	636g	490g	20.0	③改善や工夫が必要

内 容	担 当
○環境保全対策の推進 ⇒余市川クリーンアップ作戦の実施。(雨天により中止)	保健福祉課
○再生エネルギーの導入 ⇒地熱開発理解促進連絡会を設置し地熱発電先進地への視察、事業会社との意見交換を実施。	総務課
○ごみ処理体制の充実 ⇒未実施。	保健福祉課
○3R運動の促進 ⇒未実施。	保健福祉課

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策⑤ 消防・防災体制の充実

項目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値の20%	達成度(%)	H28年度実績	目標値の40%	達成度(%)	H29年度実績	目標値の60%	達成度(%)	H30年度実績	目標値の80%	達成度(%)	R1年度実績	目標値の100%	達成度(%)	委員会評価
火災発生件数	2件(H26)	0件	1件	0件	0	0件	0件	100	1件	0件	0	2件	0件	0	2件	0件	0.0	③改善や工夫が必要
消防団員数	50人(H26)	50人	48人	50人	96.0	49人	50人	98.0	49人	50人	98.0	48人	50人	96.0	50人	50人	100.0	①着実に進んでいる
防火水槽設置箇所数(累計)	26箇所(H26)	26箇所	26箇所	26箇所	100	26箇所	26箇所	100	26箇所	26箇所	100	26箇所	26箇所	100.0	26箇所	26箇所	100.0	①着実に進んでいる
山岳遭難事故発生件数	4件(H26)	0件	2件	0件	0	1件	0件	50	2件	0件	0	2件	0件	0	4件	0件	0.0	③改善や工夫が必要

内 容	担 当
○常備消防・防災体制の充実 ⇒想定訓練：火災、救急、救助、多数傷病者事故 消防学校入校：火災調査科（1名）、救助科（1名）	総務課(消防)
○消防団の活性化 ⇒訓練：礼式、心肺蘇生法、小型ポンプ操作 北後志消防大会：赤井川村開催（小型ポンプ操作、放水競技、模擬火災、分列行進）	総務課(消防)
○消防施設の装備充実 ⇒消防団装備品購入：防火衣一式、ヘルメット、防塵メガネ、防塵マスク、救命胴衣、ヘッドライト 救急資器材更新：半自動式除細動器	総務課(消防)
○総合的な防災体制の確立 ⇒防災行政無線及び要援護者システム委託業務の発注。 健康支援センター衛星電話用外部アンテナ設置 防災用資器材購入（緊急用浄水装置）	総務課
○防火・防災意識の高揚 ⇒年2回(春秋)：火災予防週間に消防車両による防火広報 年2回(春秋)：消防団各戸査察により防火チラシを配布 年1回(春)：防火対象物施設を対象に、消防設備等の査察	総務課(消防)
○河川の整備 ⇒都川を土砂上げし、曲川、共栄の沢川の護岸を復旧した。 また、道管理河川に対し、適正な管理の要望を行った。	建設課
○山岳遭難事故への対応 ⇒遭難捜索救助合同訓練：キロロスキー場において、消防・キロロ・防災ヘリ・ドクターヘリにより、各機関の遭難・捜索・救助の活動及び連携向上のため、合同訓練を実施	総務課

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策⑥ 住宅の整備と定住・移住対策の推進

項目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値の20%	達成度(%)	H28年度実績	目標値の40%	達成度(%)	H29年度実績	目標値の60%	達成度(%)	H30年度実績	目標値の80%	達成度(%)	R1年度実績	目標値の100%	達成度(%)	委員会評価
公営住宅数	112戸(H26)	137戸	112戸	117戸	95.7	116戸	122戸	95.1	120戸	127戸	94.5	120戸	132戸	91.0	118戸	137戸	86.1	②概ね進んでいる
移住に関する相談件数	10件(H26)	20件	3件	12件	25.0	22件	14件	157.1	5件	16件	31.3	8件	18件	44.4	4件	20件	20.0	③改善や工夫が必要

内 容	担 当
○公営住宅の整備 ⇒平成27年11月に都団地(1棟8戸)の建設に着手し、平成28年12月より入居を開始した。 また、平成28年6月に赤井川団地(1棟8戸)の建設に着手し、翌年10月より入居を開始する。	建設課
○宅地分譲の検討 ⇒未実施。	総務課
○定住・移住の促進に向けた取り組みの推進 ⇒未実施。(検討中)	総務課

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策⑦ 公共交通等の充実と情報化の推進

項目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値の20%	達成度(%)	H28年度実績	目標値の40%	達成度(%)	H29年度実績	目標値の60%	達成度(%)	H30年度実績	目標値の80%	達成度(%)	R1年度実績	目標値の100%	達成度(%)	委員会評価
民間路線バス利用者数	11,268人(H26)	11,300人	9,777人	11,274.4人	86.7	8,356人	11,280.8人	74.1	7,954人	11,287.2人	70.5	7,657人	11,293.6人	67.8	8,124人	11,300人	71.9	②概ね進んでいる
Wi-Fi環境整備箇所	0箇所(H26)	3箇所	1箇所	0.6箇所	166.7	1箇所	1.2箇所	83.3	1箇所	1.8箇所	55.6	1箇所	2.4箇所	41.7	1	3箇所	33.3	③改善や工夫が必要

内 容	担 当
○公共交通の維持・充実 ⇒北海道中央バス運営による赤井川線への補助金交付。	総務課
○北海道新幹線整備への対応 ⇒鉄道運輸機構、工事業者、地権者との打合せ延べ20回。	総務課
○電子自治体の構築 ⇒未実施。(検討中)	総務課
○村全体の情報化の推進 ⇒未実施。	総務課
○安全・円滑に利用できる情報環境づくり ⇒未実施。	総務課